

令和3年7月12日

保護者各位

昭和薬科大学附属高等学校・中学校
校長 諸見里 明
(公印省略)

緊急事態宣言下における学校行事の開催について（お知らせ）

向暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

見出しの件につきましては、緊急事態宣言が延長されるたびに、学校行事が延期や中止を余儀なくされました。楽しみにしていた行事が延期・中止されるたびに、生徒たちの落胆する様子を見て心苦しく、大変申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

本校ではこれまで学校行事を、「生徒の自主性・自立性を育む」とともに、「学校生活への潤いをもたらし」ものとして位置づけ、精選し実施して参りました。しかしながら、政府による緊急事態宣言の再延長が決まり、教育活動への制限も継続されることになりました。

以上のことを考慮に入れて、下記に示す万全のコロナ対策を講じ、生徒の安全管理に十分に配慮した上で、7月に予定されている学校行事を実施したいと考えております。

今後とも保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

（1）夏季球技大会について

日 時：7月15日（中学）／7月29日（高校）

場 所：本校体育館およびグラウンド

対 策：

- ①生徒は出場する試合以外は教室で待機する。教室ではリモート配信される競技の様子を観戦する。
- ②競技会場（アリーナ）には試合へ出場する生徒および審判等運営係の生徒しかいない。
- ③次戦に出場するチームの生徒は、ギャラリーで待機する。
- ④体育館内には応援・観戦する生徒はいない状態で行う。
- ⑤試合以外はマスクを着用し、体育館出入り口ではアルコールによる手指消毒を行う。
- ⑥試合会場までの移動は誘導員を配置し、移動は校内放送を利用して行う。放送の指示に従わない生徒の移動については失格（オミット）扱いとする。
- ⑦マイボトルを持参し、原則給水は教室内で行う。
- ⑧試合終了後は自教室で待機することを義務付ける。

（2）校内弁論大会

日 時：7月15日

場 所：てだこホール大ホールおよび市民交流室

対 策：

- ①公共施設の収容率50%の制限を厳守し、生徒の座席は1席間隔を設けて密接状態を解消する。
- ②収容できない3学級分の生徒（約120名）については、市民交流室を確保しホール内の弁論大会を配信し、リモート視聴する。
- ③館内への出入り口でのアルコールでの手指消毒を徹底する。
- ④使用した座席はアルコール消毒を行う。
- ⑤ホール内では全生徒マスク着用する。弁士は弁論時にはマスクを外しても構わないが、アクリル板を設置し飛沫防止を行う。
- ⑥弁士が変わるごとにマイクと演台の消毒を行う。